

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

事業年度
(第 26 期) 自 昭和 38 年 4 月 1 日
至 昭和 38 年 9 月 30 日

大蔵大臣 田 中 角 栄 殿

昭和 38 年 12 月 27 日提出

会 社 名 明 治 製 糖 株 式 会 社

英 訳 名 Meiji Sugar Manufacturing
Co., Ltd.

代表者の役職氏名 取締役社長 相 馬 敏 夫^⑩

本店の所在の場所 東京都中央区京橋 2 丁目 6 番地

電 話 番 号 東京 (281) 5511 番

連 絡 者 主計課長 長 岡 祥 三

公認会計士の監査証明

氏 名 田 中 芳 治

監査証明に関する事項

当期は「第 4 経理の状況」に記載した監査報告書の通りの監査を受けた。

有価証券報告書の写を縦覧に供すべき支店及び証券取引所

名 称	所 在 地
東 京 証 券 取 引 所	東京都中央区日本橋兜町 1 丁目 6 番地
大 阪 証 券 取 引 所	大阪市東区北浜 2 丁目 1 番地
福 岡 証 券 取 引 所	福岡市天神町 55 番地

第 1 会 社 の 概 況

(1) 会社の設立年月日 昭和 25 年 8 月 1 日

(2) 会 社 の 目 的

- 1 砂糖及びその副産物並びに飴、澱粉その他農産物の製造、加工、売買
- 2 医薬品及び化学工業製品の製造加工売買
- 3 倉 庫 業
- 4 前各号に関連又は付随する事業
- 5 上記各号事業並びに関係会社に対する投資

注 1 の「飴、澱粉その他農産物」2 の「医薬品及び化学工業製品の製造加工売買」は現在行っていない。

(3) 資 本 の 額 1,100,000,000 円

(4) 株 式

発行予定株式総数 40,000,000 株

発行済株式総数 22,000,000 株

発行済株式

記名無記名の別及
び額面無額面の別

種 類

発 行 数

券 面 額

上 場 証 券 取 引 所 名

摘 要

記名式額面株式

普通株式

22,000,000 株

50 円

{東京証券取引所, 大阪証券
取引所, 福岡証券取引所}

第一部銘柄

計

22,000,000 株

(5) 株 式 の 状 況

所有者別及び所有数別状況

平均 1 人当持株数 2,746 株

所 有 者 別

区 分	政府及び 公共団体	金 融 機 関	証券業者	その他の 人	外 国 人	そ の 他	合 計
株 主 数	—	44 人	32 人	96 人	278 人	7,562 人	8,012 人
所有株式数(イ)	—	11,695,906 株	821,174 株	1,786,908 株	74,767 株	7,621,245 株	22,000,000 株
発行済株式総数に 対する(イ)の割合	—	53.17 %	3.75 %	8.12 %	0.34 %	34.64 %	100.00 %
所 有 数 別							

区 分	100,000株以上	50,000株以上	10,000株以上	5,000株以上	1,000株以上
株 主 数(ロ)	28 人	8 人	79 人	118 人	3,131 人
所有株式数(ハ)	13,243,863 株	490,464 株	1,405,992 株	773,509 株	4,662,099 株
株主総数に対する (ロ)の割合	0.35 %	0.10 %	0.99 %	1.47 %	39.08 %
発行済株式総数に 対する(ハ)の割合	60.20 %	2.23 %	6.39 %	3.52 %	21.19 %

区 分	500株以上	100株以上	100株未満	合 計
株 主 数(ロ)	1,355 人	1,968 人	1,325 人	8,012 人
所有株式数(ハ)	840,526 株	551,802 株	31,745 株	22,000,000 株
株主総数に対する (ロ)の割合	16.91 %	24.56 %	16.54 %	100.00 %
発行済株式総数に 対する(ハ)の割合	3.82 %	2.51 %	0.14 %	100.00 %

地域別分布状況

(昭和 38 年 9 月 30 日現在)

都 道 府 県	株主数	株主総数 に対する 割合	株 式 数	発行済株式 総数に 対する 割合	都 道 府 県	株主数	株主総数 に対する 割合	株 式 数	発行済株式 総数に 対する 割合
北海道	175 人	2.19 %	173,270 株	0.79 %	宮 城	33 人	0.41 %	28,044 株	0.13 %
青 森	18	0.22	11,609	0.05	秋 田	26	0.32	79,773	0.36
岩 手	21	0.26	20,849	0.10	山 形	80	1.00	62,834	0.29

都府	道県	株主数	株主総数 に対する割合	株式数	発行済株式 総数に対する割合	都府	道県	株主数	株主総数 に対する割合	株式数	発行済株式 総数に対する割合
		人	%	株	%			人	%	株	%
福	島	76	0.95	79,216	0.36	和	歌	51	0.64	55,667	0.25
群	馬	87	1.06	81,202	0.37	大	阪	378	4.72	930,977	4.23
栃	木	135	1.68	101,465	0.46	兵	庫	215	3.93	302,110	1.37
茨	城	92	1.15	79,858	0.36	岡	山	65	0.81	50,388	0.23
千	葉	262	3.27	305,608	1.39	鳥	取	18	0.22	12,277	0.06
埼	玉	231	2.88	214,002	0.97	島	根	28	0.35	25,338	0.12
東	京	2,450	30.58	15,643,353	71.09	広	島	84	1.05	183,224	0.83
神	奈	639	7.98	794,120	3.61	山	口	75	0.94	97,941	0.45
静	岡	264	3.30	330,052	1.50	山	口	31	0.39	21,329	0.10
山	梨	64	0.80	37,286	0.17	香	川	56	0.70	46,634	0.21
長	野	172	2.15	112,403	0.51	愛	媛	19	0.24	14,722	0.07
新	潟	211	2.63	246,101	1.12	高	知	25	0.31	22,823	0.10
富	山	146	1.82	232,461	1.06	福	岡	199	2.48	242,354	1.10
石	川	41	0.51	31,188	0.14	佐	賀	32	0.40	26,894	0.12
福	井	48	0.60	64,687	0.29	長	崎	43	0.54	52,905	0.24
愛	知	396	4.94	505,770	2.30	熊	本	28	0.35	27,913	0.13
三	重	124	1.55	94,566	0.43	大	分	20	0.25	13,372	0.06
岐	阜	112	1.40	93,380	0.43	宮	崎	12	0.15	10,901	0.05
滋	賀	94	1.17	67,506	0.31	鹿	児	30	0.37	13,700	0.06
京	都	189	2.36	145,178	0.66	外	国	272	3.39	53,763	0.25
奈	良	45	0.56	158,987	0.72	計		8,012	100.00	22,000,000	100.00

大 株 主

(昭和38年9月30日現在)

氏名又は名称	住 所	所有株式の額面，無額 面の別，種類及び数	発行済株式 総数に対する 所有株式 数の割合
		株	%
住友信託銀行株式会社 東京支店	東京都千代田区丸の内1-2-2	記名式額面 普通株式	3,230,950 14.69
株式会社日本勧業銀行	〃 〃 内幸町1-1	〃	1,336,000 6.07
第一生命保険相互会社	〃 〃 有楽町1-9	〃	1,274,168 5.79
株式会社第一銀行	〃 〃 丸の内1-1-1	〃	1,170,000 5.32
東京海上火災保険 株式会社	〃 〃 丸の内1-6-1	〃	440,000 2.00
株式会社三菱銀行	〃 〃 丸の内2-5-1	〃	440,000 2.00
明治製菓株式会社	〃 中央区京橋2-8	〃	440,000 2.00
日本甜菜製糖株式会社	〃 〃 京橋2-6	〃	430,000 1.95
明治商事株式会社	〃 〃 〃	〃	426,800 1.94
三菱信託銀行株式会社	〃 千代田区丸の内1-2-1	〃	361,108 1.64
合 計		〃	9,549,026 43.40

備 考

〔定款規定の新株引受権の内容〕 該当事項なし
 〔決算期〕 3月31日 9月30日
 〔定時株主総会〕 5月中 11月中
 〔株主名簿閉査の始期〕 4月1日 10月1日
 〔基準日〕 なし
 〔株券の種類〕 1株券 5株券 10株券 50株券
 100株券 500株券 1,000株券
 〔株券に関する手数料〕 名義書換 なし，新券交付
 〔今事業年度中に於ける月別最高最低株価〕

15円
 〔株式名義書換〕 取扱所及び代理人 東京都中央区
 日本橋茅場町1丁目16番地中央信託銀行株式会社
 証券代行部 取次所 中央信託銀行株式会社本支
 店 日本証券代行株式会社本支店出張所
 〔株主に関する特典〕 なし
 〔公告掲載新聞名〕 東京都に於て発行される日本経
 済新聞

銘 柄	38年4月	5月	6月	7月	8月	9月
明 治 製 糖 株 式 会 社	円	円	円	円	円	円
最 高	190	192	176	180	168	160
最 低	168	170	170	163	152	150

[最近3事業年度の配当額]

回次	決算年月	1株の配当金	回次	決算年月	1株の配当金	回次	決算年月	1株の配当金
24	昭和37.9	旧株 7円50銭	25	昭和38.3	7円50銭	26	昭和38.9	4円50銭

注 上記月別最高最低株価は東京証券取引所におけるものである。

(6) 役員の略歴及び所有株式

(昭和38年12月27日現在)

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数
取締役会長	小塚 泰一 (明治26年8月15日生) [住所隠蔽]	大正9年6月東京帝国大学法学部卒業、同9年7月旧明治製菓株式会社に入社、昭和12年11月同社営業部長、同16年4月同社取締役就任、同17年4月同社常務取締役就任、同22年10月同社専務取締役就任、同23年10月同社取締役社長就任、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)取締役社長就任、同33年11月同社取締役会長就任	記名式額面 普通株式 57,600株
取締役社長	相馬 敏夫 (明治31年7月6日生) [住所隠蔽]	大正11年3月東京帝国大学法学部卒業、同11年4月大蔵省任官、司税官、専売局部長、大蔵省監理局長、地方参事官、栃木県知事を経て昭和21年3月明治塩業株式会社取締役社長就任、同22年10月同社取締役社長辞任、同22年10月旧明治製糖株式会社常務取締役就任、同23年10月同社専務取締役就任、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)専務取締役就任、同33年11月同社取締役社長就任	〃 33,220
専務取締役	小林 晋一 (明治33年12月18日生) [住所隠蔽]	大正13年3月慶応義塾大学経済学部卒業、同13年4月旧明治製糖株式会社に入社、昭和21年11月同社倉庫部長、同23年10月同社取締役就任、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)常務取締役就任、同33年11月同社専務取締役就任	〃 20,000
常務取締役 (技術部長) (管掌)	皆藤 光家 (明治35年4月15日生) [住所隠蔽]	大正15年3月東京高等工業学校機械科卒業、同15年4月明治製菓株式会社に入社、昭和8年7月旧明治製糖株式会社に入社、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)調査部長、同26年9月同社技術部長、同27年5月同社取締役就任、34年11月同社常務取締役就任	〃 13,200
常務取締役 (川崎事業) (所長)	仲野 幸生 (明治37年9月22日生) [住所隠蔽]	大正15年3月東京商科大学専門部卒業、同15年4月旧明治製糖株式会社に入社、昭和21年11月同社戸畑倉庫営業所長、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)神戸倉庫営業所長、同26年12月同社砂糖部長兼倉庫部長、同27年5月同社取締役就任、同6月同社砂糖部長同36年11月同社常務取締役就任	〃 24,200
常務取締役 (砂糖部長) (兼人事部) (長)	島津 政次 (明治34年1月25日生) [住所隠蔽]	昭和2年3月慶応義塾大学経済学部卒業、同2年4月旧明治製糖株式会社に入社、同23年10月同社川崎事業所次長、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)川崎事業所次長、同27年5月同社取締役就任、同34年11月同社常務取締役就任	〃 13,200

役名及び 職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額 面の別、種類及び数
取締役 (戸畑事業) (所長)	室 龜 唯 一 (明治36年3月16日生) [REDACTED]	昭和2年3月京都帝国大学経済学部卒業、同2年9月明治商事株式会社に入社、同15年4月旧明治製糖株式会社に入社、同23年2月同社総務部長、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)総務部長、同28年11月同社取締役就任	記名式額面 普通株式 33,000株
取締役 (総務部長) 兼 (企画部長)	三 村 恒 夫 (明治42年3月22日生) [REDACTED]	昭和5年3月東京商科大学専門部卒業、同5年4月旧明治製糖株式会社に入社、同27年10月明治製糖株式会社川崎事業所総務部長、同32年1月同社川崎倉庫営業所長、同33年3月同社総務部長兼企画部長、同33年11月同社取締役就任	〃 12,000
取締役 (研究所長)	増 田 政 忠 (明治41年6月23日生) [REDACTED]	昭和7年3月東京工業大学応用化学科卒業、同7年4月旧明治製糖株式会社に入社、同28年4月明治製糖株式会社川崎製糖工場製造部長、同31年5月同社技術部長、同33年11月同社取締役就任	〃 12,400
取締役 (戸畑事業) (所製糖工) (場長)	小 田 切 政 信 (明治40年9月24日生) [REDACTED]	昭和5年3月米沢高等工業学校応用化学科卒業、同5年4月旧明治製糖株式会社に入社、同27年7月明治製糖株式会社、川崎事業所研究所長、同34年11月同社戸畑事業所製糖工場長、同36年11月同社取締役就任	〃 7,480
取締役 (経理部長)	南 隆 二 郎 (明治41年12月6日生) [REDACTED]	昭和11年3月京都帝国大学経済学部卒業、同11年6月旧明治製糖株式会社に入社、同34年12月明治製糖株式会社経理部長、同36年11月同社取締役就任	〃 6,500
取締役 (倉庫部長)	小 滝 康 雄 (明治41年1月21日生) [REDACTED]	昭和8年3月法政大学経済学部卒業、同年5月ジャワ島ペカロンガン市荒井商店に勤務、同11年11月同店退店後宏和商事株式会社を経て、同18年5月旧明治製糖株式会社に入社、同34年12月同社川崎事業所倉庫営業所長兼営業課長、同35年12月同社本社倉庫部長、同37年11月同社取締役就任	〃 3,300
取締役 (川崎事業) (所製糖工) (場長)	旭 岡 元 吉 (大正1年8月8日生) [REDACTED]	昭和8年3月浜松高等工業学校応用化学科卒業、同8年4月旧明治製糖株式会社に入社、同21年9月昭和護謨株式会社に転勤、同22年11月同年月同社退職後中部製菓株式会社を経て、同26年11月明治製糖株式会社に入社、同35年9月同社川崎事業所製糖工場長、同37年11月同社取締役就任	〃 4,000
取締役 (取締役) (業務監査) (室長)	熊取谷 弥 一 郎 (明治42年11月1日生) [REDACTED]	昭和9年3月東京帝国大学経済学部卒業、同年4月旧明治製糖株式会社に入社、同28年4月同社本社人事部長兼人事課長、同29年7月同社川崎事業所倉庫営業所長、同32年1月同社川崎事業所総務部長、同37年4月同社本社業務監査室長、同37年11月同社常任監査役就任、同38年11月同社取締役就任	〃 4,200
常任監査役	岩 岡 次 郎 (明治42年9月9日生) [REDACTED]	昭和9年3月慶応義塾大学法学部卒業、同9年4月旧明治製糖株式会社に入社、同30年8月明治製糖株式会社戸畑事業所、倉庫営業所長就任、同33年11月同社神戸倉庫営業所長就任、同38年4月同社川崎事業所総務部長就任、同38年11月同社常任監査役就任	〃 4,200

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数
監査役	石橋鶴次郎 (明治32年9月29日生)	大正12年3月東京商科大学専門部卒業、同12年4月旧明治製糖株式会社に入社、糖和23年2月同社経理部長、同23年10月就社常任監査役就任、同25年8月明治製糖株式会社(旧名、明糖株式会社)取締役就任、同34年11月同社常任監査役就任、同37年11月同社監査役	株 記名式額面 普通株式 265,500
計 16 名			

(7) 従業員の状況

(1) 従業員の数、平均年令、平均勤続年数及び平均給与月額下表の通りである。

(イ) 従業員

(昭和38年9月30日現在)

区分	性別	人員	平均年令	平均勤続年数	3月度平均給与月額
月給従業員	男	488	32.3	8.1	34,703
	女	51	24.7	5.1	20,333
日給従業員	男	115	25.1	2.1	18,442
	女	71	16.7	1.5	13,449
従業員計	男	603	31.0	7.1	31,602
	女	122	20.0	3.3	16,327
	計	725	29.1	6.5	29,032

注 上表中、平均勤続年数は、旧明治製糖株式会社在勤年数を通算したものであり、平均給与額には賞与は含まれていない。

(ロ) 嘱託および臨時員

(昭和38年9月30日現在)

区分	性別	人員	平均年令	平均勤続年数	9月度平均給与額
嘱託	男	29	52.8	2.3	39,899
	女	1	22.0	2.0	14,800
臨時工	男	14	—	—	—
	女	109	—	—	—

(2) 労働組合の状況

会社と労働組合との信頼感強く懸案中の事項は特になし。尚組合は何れの上位団体にも所属していない。

第 2 事業の内容と設備の状況

(1) 事業の内容

当社は定款に定められた事業中現在行っているのは、砂糖及びその副産物の製造、加工、売買、倉庫業の二部門である。

製糖部門は当社の最中枢部門であつて、昭和 38 年 9 月末現在に於て川崎製糖工場 1 日原糖処理能力 475 屯、戸畑製糖工場 1 日原糖処理能力 375 屯で、両製糖工場 1 日原糖処理能力 850 屯である。

角砂糖設備日産能力 15 屯である。

倉庫業は昭和 38 年 9 月末現在に於て川崎倉庫面積は 10,161 平方米、神戸 9,131 平方米、戸畑 10,284 平方米、計 29,576 平方米であり、貨物保管業(発券倉庫)を經營している。

第 26 期に於ける収入の割合は次表の通りである。

区 分	期 間	自 昭 和 38. 4. 1		至 昭 和 38. 9. 30	
		金	額	割	合
砂糖収入			千円		%
倉庫収入			6,709,485		98
			158,314		2
計			6,817,799		100

注 砂糖収入が營業報告書と 6,621 千円の差があるのは、空麻袋の売上高を含めた為である。

(2) 設備の状況

(1) 設備

(イ) 本支店、工場、事業所

(昭和 38 年 9 月 30 日現在)

名 称	所 在 の 場 所	取 扱 業 務 又 は 主 要 製 品 名	従業員数	摘 要
本 社	東京都中央区京橋 2 丁目 6 番地	一 般 管 理 業 務	128 名	
本 社 研 究 所	川崎市堀川町 580 番地	研 究 業 務	10	
川 崎 事 業 所		研 究 業 務	26	
川崎事業所総務部	〃	事業所管理業務	57	
川崎製糖工場	〃	砂糖の精製 (精製糖)	234	
川崎倉庫営業所	〃	角砂糖		
神戸倉庫営業所	神戸市兵庫区高松町 31 番地	貨 物 の 保 管	20	
戸畑事業所		〃	25	
戸畑事業所総務部	北九州市戸畑区築地町 4 丁目開 16 番地の 2	事業所管理業務	52	
戸畑製糖工場	〃	砂糖の精製 (精製糖)	155	
戸畑倉庫営業所	〃	貨 物 の 保 管	18	

(ロ) 事業所の敷地、建物、機械設備、その他資産の状況

(単位 千円)

名 称	土 地		建 物		構 築 物	機 械 及 装 置
	面 積	帳 簿 価 格	延 面 積	帳 簿 価 格	帳 簿 価 格	帳 簿 価 格
本 社	平方米		平方米			
川 崎 事 業 所	17,568	10,086	4,232	86,976	6,111	145
川崎事業所総務部			7,238	115,414		
川崎製糖工場	46,890	17,846	12,299	116,663	24,432	218,524
川崎倉庫営業所			11,320	105,611		
神戸倉庫営業所	22,294	29,394	10,569	81,318	6,320	4,102
戸畑事業所			8,190	113,812		
戸畑事業所総務部			8,268	86,004	20,063	159,187
戸畑製糖工場	31,730	32,287	9,161	127,788		
戸畑倉庫営業所						
合 計		89,613		833,586	56,926	381,958

注 上記以外に戸畑倉庫営業所において建物 1,288 平方米を借庫している。

(単位 千円)

名 称	鉄 道	車輛運搬具	工具器具備品	計	摘 要
	帳簿価格	帳簿価格	帳簿価格		
本 社		37,673	20,627	161,618	
川 崎 事 業 所					
川崎事業所総務部					
川崎製糖工場	486	2,260	49,919	651,155	
川崎倉庫営業所					
神戸倉庫営業所	—	853	3,207	125,194	
戸畑事業所					
戸畑事業所総務部					
戸畑製糖工場	819	1,243	16,249	557,452	
戸畑倉庫営業所					
合 計	1,305	42,029	90,032	1,495,419	

(ハ) 主要設備一覧表

川 崎 工 場

1日原糖処理能力 475屯

(単位 耗)

(昭和38年9月30日現在)

部 門 別	主 要 機 械	型 式	能 力	数 量	稼働, 非稼働の別
洗糖部門	原 糖 ビ ン	容量 340m ³		1基	稼働
	洗 糖 分 離 機	40吋堅型分離機		4台	〃
	〃	EW式連続遠心分離器 C 4/4型		2台	〃
清浄部門	圧 濾 機	濾過面積 58.05m ²		6台	〃
	スイートランド濾機	〃 94.6m ²		6台	〃
	ダネック濾機	〃 35.0m ²		10台	〃
	ケラミック濾機	〃 6.0m ²		6台	〃
	炭酸飽充槽	容 量 12.3m ³ 外		4基	〃
	骨 炭 濾 機	〃 5.3m ³		16台	〃
	イオン交換樹脂塔	樹脂量 4 m ³ 最大通液量20m ³ /H		3基	〃
結晶部門	結 晶 罐	カランドヤ型 容 積 22.4m ³ ×2 32.7m ³ ×1		3基	〃
	〃	コ イ ル 型 〃 31.3m ³		1基	〃
	〃	リングエレメント型 〃 24.5m ³		1基	〃
分蜜乾燥部	製 品 分 離 機	40吋堅型分離機		18台	〃
	〃	ハインレーマン型連続遠心分離機		2台	〃
	〃	BMA社製連続遠心分離機		3台	〃
包装部門	乾 燥 機	冷凍機横型円筒式		3台	〃
	包 装 用 ミ シ ン	太陽ミシン社製		7台	〃
	小袋自動充填機	EPT70型 (間瀬製)		9台	〃
その他設備	小袋糖自動包装機	NUP 201 型		2基	〃
	汽 罐	スターリング型 常用圧力 11kg/cm ² 伝熱面積279m ²		2基	〃
	〃	タクマL~500型 〃 12kg/cm ² 〃 303.8cm ²		9基	〃
	〃	3P~H-3型 〃 5kg/cm ² 〃 26m ²		1基	〃
	受 電 設 備 一 式	変圧器 200KVA 4 台外		1式	〃
	自家発電設備一式	500KVA 発電機 1 台外		1式	〃
	角 糖 製 造 設 備	ハーシ型角糖成型機外		1式	〃
	工業用水濾過設備	シルコン急速濾過装置 濾過水量30m ³ /H		1式	〃

注

(1) 私設港湾役能力1日に付1,000屯(テレファー6台, レール延長1km)

(2) 引込線工場より川崎駅迄

戸 畑 工 場

1日原動処理能力 375 屯

(単位 耗) (昭和 38 年 9 月 30 日現在)

部 門 別	主 要 機 械	型 式	能 力	台 数	稼働, 非稼働の別
洗糖部門	原 糖 ビ ン	容量 185.86m ³		1基	稼働
	洗 糖 分 離 機	40吋堅型分離機		4台	〃
清 浄 部 門	〃	EW式連続遠心分離機 C4/4 型		1台	〃
	圧 濾 機	濾過面積 58.05m ²		4台	〃
	ケラミック濾機	〃 9 m ²		4台	〃
	スイートランド濾機	〃 94.5 m ²		3台	〃
	ダネック濾機	〃 35.0 m ²		10台	〃
結 晶 部 門	炭 酸 飽 充 槽	容 量 12 m ³ 外		4基	〃
	イオン交換樹脂塔	樹脂量 3m ³ 最大通液量 20m ³ /H		3基	〃
	結 晶 鐘	コイル型容積 30m ³		1基	〃
分 蜜 乾 燥 部 門	〃	カランドリヤ型 〃 20m ³		3基	〃
	製 品 分 離 機	40吋堅型分離機		19台	〃
	〃	BMA社製全自動遠心分離機		1台	〃
	〃	ハインレーマン型連続遠心分離機		1台	〃
	〃	B M A 社製連続遠心分離機		1台	〃
包 装 部 門	乾 燥 機, 冷 糖 機	横型円筒式		3台	〃
	包 装 用 ミ シ ン	太陽ミシン社製		5台	〃
	小袋自動充填機	EPT70型 (岡瀬製)		4台	〃
その他設備	汽 鐘	タクマL~500型常用圧力 12kg/cm ² 伝熱面積 303.8m ²		3基	〃
	受 電 設 備 一 式	変圧器 250KVA 3 台外		1式	〃
	自 家 発 電 設 備 一 式	500KVA 発電機 1 台外		1式	〃
	工 業 用 水 濾 過 設 備	円筒型濾過水量 26m ³ /H		1式	〃

注

(1) 私設港湾荷役能力 2.2 屯デレッキ 1 台

(2) 引 込 線 工場より戸畑駅迄

(ニ) 設備の新設拡充若しくは改修又はそれらの計画

現在実施中および計画中の主要な設備計画は下記の通りである。

(単位 千円)

事業所名	工 事 名	施 工 事 由	設 備 概 要	能 力	予算金額	既出金額	工 期	
							着工	完成 予定
本 社 所 管	釧路倉庫新築工事	営業倉庫北海道進出	鉄筋コンクリート造面積約 3,444m ²	保管能力 10,000 t	122,000	118,316	37.10	38.10
	釧路倉庫定温設備新設	定温・定湿度を要する貨物取扱の為	防熱, 防湿工事 パッケージ型冷却器 クーリング・タワー他 面積約 707m ²	保管能力 1,400 t	12,560	—	38.10	39. 1
	釧路倉庫変電設備新設	定温設備新設により	高圧受電盤 変圧器他	110KVA	3,249	—	38.10	39. 1
川崎事業所	バラ荷造設備工事	原料糖荷役合理化	バケットエレベーター 吊上機 ポータブルコンベアー ホッパー他 6~8号倉庫改造	荷役能力 220 t/hr 保管能力 15,000 t	106,350	12,669	38. 7	39. 3
	製糖設備改造工事	製糖設備合理化	連続洗糖分離機 BMA全自動分離機 骨炭設備改造		73,210	7,400	38. 8	40. 3

事業所名	工事名	施工事由	設備概要	能力	予算金額	既出金額	工期	
							着工	完成予定
戸畑事業所	倉庫現場事務所新設	現事務所狭隘につき	軽量鉄骨ラスモルタル2階建延面積約183m ²		5,300	—	38. 9	38.12
	商港倉庫増築工事	保管貨物増加により	既設7.8.9.号倉庫各々2階増築鉄筋コンクリート造延面積約2,000m ²	保管能力 4,000 t	60,480	20,174	38. 7	39. 3
	商港倉庫、荷役機械設備新設	倉庫増築により	2 tロープトrolleyホイストスラットコンベアー ストレートシュート		12,242	3,956	38. 8	39. 3
	バラ荷造設備工事	原料糖荷役合理化	三脚デリッククレーンホッパートラックスケール ポータブルトリンマー 原糖エレベーター 3, 4, 9 号倉庫建直鉄筋コンクリート造延面積1,322m ²	荷役能力 150 t/hr 保管能力 4,000 t	90,000		39. 7	40. 3
	製糖設備改造工事	製糖設備合理化	連続洗糖分離機 BMA全自動分離機		56,820	9,978	37.10	40.3
	合	計			542,211	172,493		

注 上記工事資金 369,718 千円は自己資金にて充当する予定である。

第 3 営 業 の 状 況

(1) 製 造 部 門

(1) 生 産 能 力

工場名	期 間	第25期 昭和38年 3 月	第26期 昭和38年 9 月	摘 要
川 崎 製 糖 工 場		475 屯	475 屯	農林省査定日産能力
戸 畑 製 糖 工 場		375	375	
計		850	850	

(2) 生 産 実 績

(イ) 最近 2 事業年度の生産実績を示せば下記の通りである。

事 業 年 度	同期間 原糖処 理能力	同期間 原糖処 理実績	操 業 度	生 産 高					月 平 均	
				糖 種	数 量	比率	金 額	比率	数 量	金 額
第25期 自昭和37年10月 至昭和38年 3 月	102,000 屯	55,510 屯	54 %	精 糖	51,101,148 斤	91.86 %	4,635,683 千円	95.78 %	8,516,858 斤	772,613 千円
				角砂糖	1,413,780	2.54	163,698	3.38	235,630	27,283
				糖 蜜	2,797,067	5.03	37,201	0.77	466,178	6,200
				小 計	55,311,995	99.43	4,836,582	99.93	9,218,666	806,096
				委 託 加工品	320,209	0.57	3,496	0.07	53,368	583
				合 計	55,632,204	100.00	4,840,078	100.00	9,272,034	806,679
第26期 自昭和38年 4 月 至昭和38年 9 月	102,000 屯	53,295 屯	52 %	精 糖	49,178,616 斤	93.08 %	5,472,773 千円	97.19 %	8,196,436 斤	912,129 千円
				角砂糖	891,982	1.69	121,486	2.16	148,664	20,248
				糖 蜜	2,766,362	5.23	36,793	0.65	461,060	6,132
				合 計	52,836,960	100.00	5,631,052	100.00	8,806,160	938,509

注 1 原料処理能力は 1 日 850 屯、1 ケ月 20 日間稼働として算出した。

2 金額は工場原価により算出した。

従業員 1 人当り 1 ケ月生産高

期 間	平均 1 ケ月生産高	従 業 員 数	1 人当り生産高	1 人 当 り 生 産 金 額
自昭和37年10月 至昭和38年 3 月	9,272,034 斤	382 人	24,272 斤	2,111 千円
自昭和38年 4 月 至昭和38年 9 月	8,806,160 斤	396 人	22,238 斤	2,369 千円

注 従業員数は夫々期末の人員を記入した。

(ロ) 原 材 料 の 概 況

川崎、戸畑両工場の原料として発注書付及商社割当外貨等により、台湾糖 20,884 屯、キューバ糖 17,264 屯、濠州糖 9,614 屯、印度糖 6,110 屯、ナタール糖 2,029 屯、沖縄糖 1,602 屯、合計 57,503 屯を取得した。

今事業年度に於ける主要原材料の受払状況は下記の通りである。

(単位 千円)

品 名	単 位	繰 越 量		入 手 量		消 費 量		在 庫 量	
		数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
原 料 糖	屯	24,465	943,340	57,503	6,084,739	53,295	5,133,220	28,673	1,894,859
活 性 炭	斤	25,275	4,336	47,890	8,349	61,825	10,710	11,340	1,975
骨 炭	斤	92,400	5,089	10,000	1,130	8,250	932	94,150	5,287
上 質 塩	斤	11,940	179	345,780	5,180	339,880	5,094	17,840	265
消 石 灰	斤	39,440	252	330,000	2,087	346,120	2,191	23,320	148
砂 糖 袋	袋	253,721	6,824	1,402,868	36,040	1,493,322	38,466	163,267	4,398
石 炭	屯	712	3,295	7,079	30,470	7,038	30,801	753	2,964
重 油	斤	60	531	2,992	26,121	2,989	26,094	63	558

注 1 原料糖の価格は、諸掛込金額である。

2 原料糖の消費金額と製造部門原価明細表“原料費”との差額 5,517 千円は空麻袋代である。又、主要原材料の価格の推移は下記の通りである。

又主要原材料の価格の推移は下記の通りである。

(単位 円)

品 名	単位	38年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
原料糖	屯	40,013.49	50,137.56	52,678.56	75,779.88	72,763.35	61,731.78
活性炭	吨	163.13	175.22	175.22	176.38	175.40	176.98
骨炭	シ	113.00	113.00	113.00	113.00	113.00	113.00
上質塩	シ	15.12	15.13	15.10	15.15	14.71	14.57
消石灰	シ	6.31	6.34	6.33	6.31	6.37	6.25
砂糖袋	袋	26.15	25.65	25.29	26.13	25.40	25.41
石炭	屯	4,399.03	4,314.36	4,471.22	4,560.60	4,076.80	4,120.81
重油	軒	8,767.30	8,716.06	8,719.43	8,727.67	8,727.26	8,719.73

注 原料糖は買入金額の月平均額 (C I F) である。
補助材料は購入単価の月平均額である。

(3) 受注状況及び生産計画

当社は原則として、受注生産は行わない。

次事業年度の生産計画は次の通りである。

事業年度	同期間原糖処理量	生 産 量			
		糖 種	数	量	比 率
自昭和38年10月 至昭和39年 3 月	屯 55,000	精	糖	屯	%
		角	砂	50,930	92.60
		糖	み	1,320	2.40
		合	計	2,750	5.00
				55,000	100.0

(4) 販 売 実 績

製品は明治商事を総代理店として、同社の全国の支店及び出張所を通じて当社の地盤に販売している。
今期の精白糖市況は次の通りである。

国内精糖市況は期初外糖高に追隨して概して堅調であつたが、政府の糖価引下げ政策として緊急追加輸入と減税方針が発表された為不振となり 期央には 1 吨 133 円 50 銭と 8 円方下押し、減税法案は不成立に終つたが、8/31の粗糖輸入自由化実施により低調を辿つた。併し期末に至つて 5 月をピークに反落を続け外糖市況は戻り歩調に転じた為 141 円 50 銭に回復して今期を終つた。

最近 2 事業年度の販売実績を示せば下記の通りである。

糖 種	第 25 期				第 26 期			
	販 売 高		月 平 均		販 売 高		月 平 均	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
精 砂 糖 合 計	屯	千円	屯	千円	屯	千円	屯	千円
	51,272,816	6,505,940	8,545,469	1,084,323	46,465,647	6,519,492	7,744,274	1,086,582
	1,730,111	299,023	288,352	49,837	777,141	141,742	129,524	23,624
	2,849,167	41,444	474,861	6,907	2,793,007	40,720	465,501	6,787
	55,852,094	6,846,407	9,308,682	1,141,067	50,035,795	6,701,954	8,339,299	1,116,993

注 この他に、砂糖売上高には下記のものを含む。

項 目	第 25 期	第 26 期
原料空麻袋売却代	20,595	6,621
製品精製委託加工賃	3,509	—
デパート向小口糖詰手間賃	1,245	910
計	25,349千円	7,531千円

製品販売価格の推移を示せば次の通り。

(元当り円)

糖 種	38年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
精 砂 糖	141.50	141.90	141.50	139.70	140.40	136.10
	181.60	184.50	183.70	181.90	181.90	182.20
	19.40	19.40	19.40	19.30	19.40	19.30

(2) 倉庫部門

今期は葉たばこ、輸入食糧等の取扱減少により月末平均保管残高は前期に比べ4%減となったが低温倉庫の増設、その他設備の改善と集貨よろしきを得たため、効率的貨物である雑食料品類が大幅な伸びを示し好成績を収めることができた。

(1) 保管能力

最近の保管能力の推移を示せば下記の通りである。

期日 項目 営業所別	昭和38年3月31日現在					昭和38年9月30日現在				
	所管面積			貸庫面積	営業面積	所管面積			貸庫面積	営業面積
	所有庫	借庫	計			所有庫	借庫	計		
川崎	10,161	0	10,161	1,524	8,637	10,161	0	10,161	1,524	8,637
神戸	9,131	0	9,131	0	9,131	9,131	0	9,131	0	9,131
戸畑	8,996	1,288	10,284	360	9,924	8,996	1,288	10,284	360	9,924
計	28,288	1,288	29,576	1,884	27,692	28,288	1,288	29,576	1,884	27,692

注 釧路倉庫(営業面積3,065m²)が9月末略完成したので来期(第27期)より稼働する。

(2) 営業実績

(イ) 入出庫及び保管残高(金額は寄託価格)

月別	入出庫別	入庫高		出庫高		月末残高	
		屯	千円	屯	千円	屯	千円
前期(第25期)の総入出庫 及期中平均月末残高		103,799	8,713,466	110,195	8,769,268	49,346	3,240,015
昭和38年4月		15,097	1,371,627	18,852	1,623,186	43,516	3,010,289
5月		14,583	1,904,798	23,084	2,110,692	35,015	2,804,395
6月		22,398	2,355,779	17,724	1,827,980	39,689	3,332,194
7月		21,276	2,535,273	18,168	2,022,610	42,797	3,844,857
8月		10,494	1,426,833	18,493	2,191,518	34,798	3,080,172
9月		15,977	1,558,936	19,052	2,127,514	31,723	2,511,594
当期(第26期)の総入出庫 高及期中平均月末残高		99,825	11,153,246	115,373	11,903,500	37,923	3,097,250
前期比増減		△ 3,974	2,439,780	5,178	3,134,232	△ 11,423	△ 142,765

(ロ) 品目別平均月末保管残高(金額は寄託価格)

品目別	期別	第25期平均月末残高				第26期平均月末残高			
		屯数		金額		屯数		金額	
		屯	%	屯	%	屯	%	屯	%
米		5,678	11	362,070	11	6,653	18	472,075	15
麦		5,750	12	169,206	5	3,911	10	114,435	4
雑食料品		3,143	6	361,797	11	3,644	10	580,357	19
砂糖		12,707	26	621,152	19	9,512	25	926,884	30
たばこ		19,823	40	1,494,209	47	10,988	29	741,431	24
薬品の類		790	2	137,525	4	384	1	110,971	3
その他		1,455	3	94,056	3	2,831	7	151,097	5
計		49,346	100	3,240,015	100	37,923	100	3,097,250	100

(ハ) 利用率

期別 項目 営業所別	第25期(37.10~38.3)				第26期(38.4~38.9)			
	営業面積	在庫面積	空面積	利用率	営業面積	在庫面積	空面積	利用率
	平方米	平方米	平方米	%	平方米	平方米	平方米	%
川崎	8,637	7,472	1,165	87	8,637	7,058	1,579	82
神戸	9,131	7,868	1,263	86	9,131	7,449	1,682	82
戸畑	9,924	7,873	2,051	79	9,924	5,951	3,973	60
計	27,692	23,213	4,479	84	27,692	20,458	7,234	74

注 面積は期中平均である。

(ニ) 収 入 実 績

最近の倉庫収入を示せば下記の通りである。

項 目	期 別	第25期 (37.10～38.3)		第26期(38.4～38.9)	
		合 計	1 ヶ 月 平 均	合 計	1 ヶ 月 平 均
保 管 料 収 入		千円 107,372	千円 17,895	千円 116,131	千円 19,355
荷 役 料 収 入		40,449	6,742	40,886	6,814
そ の 他 収 入		1,018	170	1,297	216
計		148,839	24,807	158,314	26,385

注 収入の中には砂糖部門への内部振替による保管料及び荷役料収入が含まれている。

第25期 55,606千円

第26期 63,062千円

(3) 料 金 の 状 況

倉庫保管料率及び荷役料率

保管料率(級地甲) 運輸省認定料率 36.6.1 実施

料 率	貨物名 単位	米	麦	精糖及び 分蜜糖	雑食料品 及び飲料	葉たばこ (樽入)	薬品類
従 価 率	1,000円に付	1 円20銭	1 円30銭	1 円90銭	1 円80銭	80銭	1 円30銭
	100kgに付	5 円80銭	4 円60銭	6 円70銭	—	—	5 円00銭
従 量 率	1m ³ に付	—	—	—	64円80銭	50円40銭	59円04銭

荷役料率(級地甲) 運輸省認定料率 37.4.1 実施

料 率	貨物名 単位	米(内国産)	麦(外国産)	精糖及び 分蜜糖	雑食料品 及び飲料	葉たばこ (樽入)	薬品類
庫入又は庫出	1,000kgに付	116円	151円	173円	—	—	162円
	1m ³ に付	—	—	—	158円	148円	146円

第 4 経 理 の 状 況

監 査 報 告 書

明治製糖株式会社

取締役社長 相 馬 敏 夫 殿

作 成 日	昭和 38 年 12 月 27 日
事 務 所 所 在 地	東京都 大田区上池上町 1,001 番地
事 務 所 名	田中芳治公認会計士事務所
公 認 会 計 士	田 中 芳 治 ㊞

私は、証券取引法第 193 条の 2 に基づく監査証明を行うため、この有価証券報告書に記載されている明治製糖株式会社の昭和 38 年 4 月 1 日から昭和 38 年 9 月 30 日までの第 26 期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書及び付属明細表について監査を行った。

この監査に当つて、私は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、正規の監査手続及び私が必要と認めた監査手続を実施した。

監査の結果、会社の採用する会計処理の原則及び手続は、下記を除き、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、前事業年度と同一の基準に従つて継続して適用されており、また、財務諸表の表示方法は法令の定めるところに準拠しているものと認められた。

記

- 1 貸借対照表の負債の部に計上されている価格変動準備金は、税法所定の限度を 229 百万円超過しているが、価格変動準備金本来の性質に鑑みても、利益剰余金であり、従つて、それだけ利益剰余金は少く表示されている。
- 4 過年度より繰越された原料の評価減 200 百万円は、当事業年度において、剰余金計算書に記載の通り、繰戻を行い、その残額 45 百万円を未払費用とした。従つて、未払費用の中の過年度の用途使弁後の残高の繰越高と合計して 610 百万円は、買掛金の中のそれと同様の性質の繰越残額 43 百万円とともに、利益剰余金の性格を有するものである。

以上を総合して、私は、上記財務諸表は、明治製糖株式会社の昭和 38 年 9 月 30 日現在の財政状態及び同日をもつて終了する事業年度の経営成績を概ね適正に表示しているものと認める。

明治製糖株式会社と私との間には利害関係はない。

(1) 財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位 千円)

科 目	決 算 期	第25期 (昭和 38 年 3 月)		第26期 (昭和 38 年 9 月)		増 減 比 較
		金 額	比 率	金 額	比 率	
			%		%	
I 資 産 の 部						
I 流 動 資 産						
1 現 金 及 預 金		2,097,739		2,164,106		66,367
2 受 取 手 形		1,091		2,451		1,360
3 売 掛 金		532,445		420,801		△ 111,644
4 製 品		322,643		674,802		352,159
5 副 産 物		1,077		722		△ 355
6 原 料		813,388		1,565,670		752,282
7 未 着 原 料		129,952		329,189		199,237
8 仕 掛 品		45,907		92,889		46,982
9 貯 蔵 品		49,340		42,592		△ 6,748
10 前 渡 金		73		117		44
11 前 払 費 用		4,082		6,510		2,428
12 前 払 砂 糖 消 費 税		6,423		7,936		1,513
13 その他の流動資産		48,021		58,915		10,894
貸 倒 引 当 金		1,713		1,548		△ 165
流 動 資 産 合 計		4,050,468	(61.0)	5,365,152	(64.0)	1,314,684
II 固 定 資 産						
(1) 有 形 固 定 資 産						
1 建 物		1,116,578		1,149,123		32,545
(減価償却引当金)		(285,206)		(315,537)		(30,331)
		831,372		833,586		2,214
2 構 築 物		86,873		88,857		1,984
(減価償却引当金)		(28,225)		(31,931)		(3,706)
		58,648		56,926		△ 1,722
3 機 械 及 装 置		911,196		935,175		23,979
(減価償却引当金)		(526,306)		(553,217)		(26,911)
		384,890		381,958		△ 2,932
4 鉄 道		3,832		3,832		0
(減価償却引当金)		(2,450)		(2,527)		(77)
		1,382		1,305		△ 77
5 車 輛 及 陸 上 運 搬 具		70,509		70,744		235
(減価償却引当金)		(31,880)		(28,715)		△ (3,165)
		38,629		42,029		3,400
6 工 具 器 具 備 品		156,899		171,726		14,827
(減価償却引当金)		(71,808)		(81,724)		(9,916)
		85,091		90,002		4,911
7 土 地		85,790		89,613		3,823
8 建 設 仮 勘 定		77,126		200,733		123,607
有 形 固 定 資 産 合 計		1,562,928		1,696,152		133,224
(2) 無 形 固 定 資 産			(23.5)		(20.2)	
1 商 標 権		331		325		△ 6
2 電 話 施 設 利 用 権		7,367		7,389		22
3 その他の無形固定資産		2,056		1,994		△ 62
無 形 固 定 資 産 合 計		9,754	(0.2)	9,708	(0.1)	△ 46
(3) 投 資 資 産						
1 投 資 有 価 証 券		665,529		936,218		270,689
2 関 係 会 社 株 式		78,080		78,080		0
3 出 資 金		1,650		1,650		0
4 長 期 貸 付 金		78,887		72,108		△ 6,779
5 役 員 従 業 員 長 期 貸 付 金		6,216		8,314		△ 2,098
6 関 係 会 社 長 期 貸 付 金		127,750		142,250		14,500

科 目	決 算 期	第25期 (昭和 38 年 3 月)		第26期 (昭和 38 年 9 月)		増 減 比 較
		金 額	比 率	金 額	比 率	
7 退職給与引当特定資産		35,025	%	25,000	%	△ 10,025
8 その他の投資金		53,120		83,476		30,356
貸倒引当金		29,580		29,665		85
投資合計		1,016,677	(15.3)	1,317,431	(15.7)	300,754
固定資産合計		2,589,359	39.0	3,023,291	36.0	433,932
(4)繰延勘定用						
前払費用		1,589	(0.0)	1,163	(0.0)	△ 426
資産合計		6,641,416	100.0	8,389,606	100.0	1,748,190
負債の部						
I 流動負債						
1 支払手形		724,108		2,520,240		1,796,132
2 買掛金		970,470		962,925		△ 7,545
3 短期借入金(全額担保付)		12,667		12,699		32
4 未払金		82,284		74,626		△ 7,658
5 未納税金		304,054		330,721		26,667
6 未払費用		791,293		802,736		10,443
7 預り金		11,902		6,312		△ 5,590
8 従業員預り金		52,532		79,252		26,720
9 前受収益		56		0		△ 56
10 納税引当金		43,774		25,607		△ 18,167
11 価格変動準備金		300,000		300,000		0
12 その他の流動負債		156		8,500		8,344
流動負債合計		3,293,296	(49.6)	5,122,618	(61.1)	1,829,322
II 固定負債						
1 長期借入金(全額担保付)		152,345		145,988		△ 6,367
2 退職給与引当金		68,885		62,885		△ 6,000
3 その他の固定負債		9,295		0		△ 9,295
固定負債合計		230,525	(3.5)	208,873	(2.4)	△ 21,652
負債合計		3,523,821	53.1	5,331,491	63.5	1,807,670
資本の部						
I 資本金		550,000	(8.3)	1,100,000	(13.1)	550,000
(授權株数)		(40,000千株)		(40,000千株)		(0)
(発行済株数)		(11,000千株)		(22,000千株)		(0)
(未発行株数)		(29,000千株)		(18,000千株)		(0)
II 新株式申込証拠金		552,917	(8.3)	0		△ 552,917
III 資本剰余金						
1 資本準備金		0		2,917		2,917
2 再評価積立金		73,573		73,573		0
資本剰余金合計		73,573	(1.1)	76,490	(0.9)	2,917
IV 利益剰余金						
(1) 利益準備金		137,500		137,500		0
(2) 任意積立金						
1 退職給与積立金		190,000		200,000		10,000
2 配当準備積立金		100,000		100,000		0
3 別途積立金		1,150,000		1,230,000		80,000
任意積立金合計		1,440,000		1,530,000		90,000
(3) 当期末処分利益剰余金						
1 繰越利益剰余金期末残高	△	23,754		184,133		207,887
2 当期純利益		387,359		29,992		△ 357,367
当期末処分利益剰余金合計		363,605		214,125		△ 149,480
利益剰余金合計		1,941,105	(29.2)	1,881,625	(22.5)	△ 59,480
資本金合計		3,117,595	(46.9)	3,058,115	36.5	△ 59,480
資本及負債合計		6,641,416	100.0	8,389,606	100.0	1,748,190

昭和 38 年 3 月末 (注)

- 1 資産再評価法により固定資産の内土地 (取得価格 3,631 千円) は第一次再評価 (昭和 25 年 8 月 1 日) を行い, 更にその内 (取得価格) 2,000 千円と新たに (取得価格) 3,942 千円は第二次再評価 (昭和 26 年 4 月 1 日) を行つてある。
建物 (取得価格 165,765 千円) 構築物 (19,688 千円) 及び鉄道 (182 千円) は第三次再評価 (昭和 28 年 10 月 1 日) を行つてある。
- 2 川崎事業所の土地, 建物 (取得価格 307,120 千円) は川崎税務署に砂糖消費税延納保証の担保として根抵当に供している。
(担保価格 168,998 千円)
- 3 戸畑事業所の土地 (取得価格 7,958 千円) は入幡税務署に砂糖消費税延納保証の担保として根抵当に供している。
(担保価格 90,353 千円)
- 4 川崎事業所の建物 (取得価格 43,434 千円) は川崎市に借入金 26,951 千円の担保として抵当に供している。
- 5 本社の建物 (取得価格 54,211 千円) は借入金 15,250 千円の担保として住宅金融公庫に根抵当に供している。
- 6 戸畑事業所の建物 (取得価格 103,633 千円) は借入金 28,061 千円の担保として住宅金融公庫に根抵当に供している。
- 7 投資有価証券の内下記の内容は砂糖取引所の会員信託金として差入れている。
東京砂糖取引所 明治乳業株式会社株式 7,500 株
(取得価格 420 千円)
明治商事株式会社株式 1,000 株
(取得価格 79 千円)
大阪砂糖取引所 明治商事株式会社株式 5,000 株
(取得価格 395 千円)
関門商品取引所 明治製菓株式会社株式 1,200 株
(取得価格 54 千円)
- 8 投資有価証券の内下記の内容は借入金 94,750 千円の担保として日本生命保険相互会社に差入れている。
明治商事株式会社株式 644,000 株
(取得価格 50,876 千円)
明治製菓株式会社株式 150,000 株
(取得価格 6,750 千円)
日本甜菜製糖株式会社株式 260,000 株
(取得価格 30,420 千円)
- 9 支払手形の内 19,782 千円は建設関係である。
- 10 輸入糖差益拠出金については 146,527 千円支払に関する念書を農林省に差入れているがすでに 102,730 千円は計上済である。
- 11 関係会社株式の一部につき評価減を行つた。

昭和 38 年 9 月末 (注)

- 1 資産再評価法により固定資産の内土地 (取得価格 3,631 千円) は第 1 次再評価 (昭和 25 年 8 月 1 日) を行い, 更にその内 (取得価格) 2,000 千円と新たに (取得価格) 3,942 千円は第 2 次再評価 (昭和 26 年 4 月 1 日) を行つてある。建物 (取得価格 165,765 千円) 構築物 (19,688 千円) 及び鉄道 (182 千円) は第 3 次再評価 (昭和 28 年 10 月 1 日) を行つてある。
- 2 川崎事業所の土地, 建物 (取得価格 255,715 千円) は川崎税務署に砂糖消費税延納保証の担保として根抵当に供している。
(担保価格 167,893 千円)
- 3 戸畑事業所の土地 (取得価格 7,958 千円) は入幡税務署に砂糖消費税延納保証の担保として根抵当に供している。
(担保価格 69,965 千円)
- 4 川崎事業所の建物 (取得価格 43,434 千円) は川崎市に借入金 26,667 千円の担保として抵当に供している。
- 5 本社の建物 (取得価格 54,211 千円) は借入金 15,183 千円の担保として住宅金融公庫に根抵当に供している。
- 6 戸畑事業所の建物 (取得価格 103,633 千円) は借入金 27,937 千円の担保として住宅金融公庫に根抵当に供している。
- 7 投資有価証券の内下記の内容は砂糖取引所の会員信託金として差入れている。
東京砂糖取引所 明治乳業株式会社株式 7,500 株
(取得価格 420 千円)
明治商事株式会社株式 1,000 株
(取得価格 67 千円)
大阪砂糖取引所 明治商事株式会社株式 5,000 株
(取得価格 335 千円)
関門商品取引所 明治製菓株式会社株式 1,200 株
(取得価格 54 千円)
- 8 投資有価証券の内下記の内容は借入金 88,900 千円の担保として日本生命保険相互会社に差入れている。
明治商事株式会社株式 644,000 株
(取得価格 43,148 千円)
明治製菓株式会社株式 150,000 株
(取得価格 6,750 千円)
日本甜菜製糖株式会社株式 260,000 株
(取得価格 30,420 千円)
- 9 支払手形の内 64,452 千円は建設関係である。
- 10 輸入糖差益拠出金については 146,527 千円支払に関する念書を農林省に差入れ, 内 102,730 千円を未払金として計上し, その内 36,630 千円を支払つた。
- 11 関係会社株式の一部について評価減を行つた。

(2) 損益計算書

(単位 千円)

科 目	第25期(37.10~38.3)	第26期(38.4~38.9)	増 減 比 率
I 売 上 高	7,020,595	6,867,799	△ 152,796
1 砂糖売上高	6,871,756	6,709,485	△ 162,271
2 倉庫収入	148,839	158,314	9,475
II 売 上 原 価	6,073,016	6,380,417	307,401
1 砂糖売上原価	4,832,540	5,276,587	444,047
1 期首製品棚卸高	317,846	323,720	5,874
2 当期製品製造原価	4,840,078	5,631,052	790,974
合 計	5,157,924	5,954,772	796,848
3 他勘定振替高	1,665	2,661	996
4 期末製品棚卸高	323,719	675,524	351,805
2 空麻袋売上原価	5,020	1,980	△ 3,040
3 砂糖消費税	1,133,561	996,497	△ 137,064
4 倉庫支出	101,895	105,353	3,458
売上総利	947,579	487,382	△ 460,197
III 一般管理費及販売費	438,062	418,182	△ 19,880
1 役員報酬	25,373	23,700	△ 1,673
2 給料賃金	26,721	27,908	1,187
3 賞与手当	62,968	38,851	△ 24,117
4 法定福利費	1,507	1,640	133
5 厚生費	9,792	9,771	△ 21
6 減価償却費	3,536	3,062	△ 474
7 地代家賃	14,883	14,988	105
8 光熱水道料	1,511	1,534	23
9 保険料	686	781	95
10 修繕費	1,887	2,441	554
11 租税課金	5,176	13,170	7,994
12 旅費交通費	11,685	15,007	3,322
13 通信費	3,781	3,690	△ 91
14 荷役運送費	50,671	41,741	△ 8,930
15 保管費	4,878	8,463	3,585
16 販売手数料	158,669	157,637	△ 1,032
17 消耗品費	3,787	2,959	△ 828
18 図書費	1,522	1,431	△ 91
19 交際費	17,534	16,147	△ 1,387
20 広告宣伝費	24,865	23,097	△ 1,768
21 寄附金	1,502	4,153	2,651
22 会費	2,059	2,169	110
23 雑費	3,069	3,842	773
営業利益	509,517	69,200	△ 440,317
IV 営業外収益	60,953	77,433	16,480
1 受取利息	33,564	50,726	17,162
2 受取配当金	25,658	21,958	△ 3,700
3 有価証券利息	244	2,786	2,542
4 土地家屋賃料	660	377	△ 283
5 不用品売却益	678	337	△ 341
6 その他	149	1,249	1,100
7 当期の総利	570,470	146,633	△ 423,837
V 営業外費用	183,111	116,641	△ 66,470
1 試験研究費	41,408	33,831	△ 7,577
2 開業費	72,877	47,708	△ 25,169
3 開業費	0	6,633	6,633
4 支払利息	21,982	11,151	△ 10,831
5 所得税	5,365	3,766	△ 1,599
6 税金	30,000	0	△ 30,000

科 目	第25期(37.10~38.3)	第26期(38.4~38.9)	増 減 比 率
7 貸 倒 償 却	457	700	243
8 原 料 代 差 額	6,242	6,967	725
9 株 式 発 行 費	4,639	5,883	1,244
10 そ の 他	141	2	△ 139
当 期 純 利 益	387,359	29,992	△ 357,367

第 25 期

注

- 棚卸資産の評価基準及棚卸方法
未着原料個別法 帳簿棚卸
原料個別法 帳簿棚卸及現品棚卸
その他棚卸資産総平均法 帳簿棚卸及現品棚卸
- 期首期末製品棚卸高には副産物の棚卸高を含む
- 砂糖売上高には当社製品売上高以外に下記を含めてある。
原糖空麻袋売却代 20,593 千円
製品精製委託加工賃 3,509
計 24,104
- 倉庫収入の中には内部振替収入を下記の通り含めてある。
55,606 千円
- 開発費は新事業開拓に要した費用である。
- 税金の内訳は次の通りである。
事業税 30,000 千円

製造部門原価明細表

第 26 期

注

- 棚卸資産の評価基準及棚卸方法
未着原料個別法 帳簿棚卸
原料個別法 帳簿棚卸及現品棚卸
その他棚卸資産総平均法 帳簿棚卸及現品棚卸
- 期首期末製品棚卸高には副産物の棚卸高を含む
- 砂糖売上高には当社製品売上高以外に下記を含めてある。
原糖空麻袋売却代 6,621 千円
- 倉庫収入の中には内部振替収入を下記の通り含めてある。
63,062 千円
- 開発費は新事業開拓に要した費用である。
- 開業費は釧路倉庫開業準備のために要した費用である。

(単位 千円)

原 価 要 素		第 25 期 (昭和37年10月～昭和38年3月)		第 26 期 (昭和38年4月～昭和38年9月)	
		金 額	構 成 率 比	金 額	構 成 率 比
期 別 区 分					
		%		%	
I	材 料 費				
1	主 要 材 料	4,378,699		5,232,355	
1	原 料	4,352,698		5,210,030	
1	原 材	4,278,655		5,127,703	
2	原 料 諸 掛	74,043		82,327	
2	清 浄 材 料	26,001		22,325	
2	補 助 材 料	68,805		63,353	
	小 計	4,447,504	91.8	5,295,708	93.3
II	勞 務 費				
1	製 造 賃 金	48,165		52,066	
2	給 料	16,314		16,647	
3	雑 給	10,488		9,505	
4	賞 与 手 当 費	31,740		28,777	
5	法 定 福 利 計	5,712		6,188	
	小 計	112,419	2.3	113,183	2.0
III	經 費				
1	厚 生 費	3,863		5,415	
2	減 価 償 却 費	28,842		29,026	
3	保 險 料	590		552	
4	支 払 修 繕 費	13,878		12,999	
5	電 力 料	18,075		18,492	
6	支 払 瓦 斯 代 料	338		263	
7	支 払 水 道 料	5,437		5,789	
8	支 運 賃	2,653		2,005	
9	租 税 課 金	8,812		8,020	
10	旅 費 交 通 費	3,629		3,903	
11	通 信 費	53		47	
12	消 耗 品 費	946		972	

原 価 要 素	期 別 区 分	第 25 期 (昭和37年10月～昭和38年 3 月)		第 26 期 (昭和38年 4 月～昭和38年 9 月)	
		金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率
13 図 書 費		229	%	151	%
14 交 際 費		1,953		1,404	
15 会 議 費		656		534	
16 試 験 費		549		555	
17 雑 費		1,394		1,203	
小 計		91,897	1.9	91,330	1.6
Ⅳ 包 装 倉 入 経 費		118,456	2.5	107,558	1.9
Ⅴ 補 助 部 門 配 賦 額		74,486	1.5	70,255	1.2
合 計		4,844,762	100.0	5,678,034	100.0
期 首 仕 掛 品 棚 卸 高		41,223		45,907	
期 末 仕 掛 品 棚 卸 高		45,907		92,889	
差 引 当 期 製 造 原 価		4,840,078		5,631,052	

注 1 原価計算は等級別総合原価計算による。

倉庫部門原価明細表

(単位 千円)

科 目	期 別 区 分	第25期(昭和37年10月～昭和38年 3 月)		第26期(昭和38年 4 月～昭和38年 9 月)	
		金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率
1 作 業 料		39,786	39.0%	41,585	39.5%
2 地 代 及 借 庫 料		1,371	1.4	1,378	1.3
3 給 料		17,510	17.2	18,503	17.6
4 法 定 福 利 費		841	0.8	891	0.8
5 厚 生 費		331	0.3	441	0.4
6 旅 費 交 通 費		2,059	2.0	2,071	2.0
7 通 信 費		51	0.1	60	0.1
8 保 險 料		2,254	2.2	2,354	2.2
9 租 税 課 金		3,712	3.6	4,218	4.0
10 分 担 金		350	0.3	447	0.4
11 減 価 償 却 費		11,509	11.3	11,674	11.1
12 修 繕 費		1,616	1.6	1,086	1.0
13 光 熱 水 道 料		543	0.5	762	0.7
14 消 耗 品 費		1,148	1.1	1,490	1.4
15 交 際 費		3,457	3.4	3,577	3.4
16 会 議 費		970	1.0	929	0.9
17 広 告 宣 伝 費		254	0.3	61	0.1
18 雑 費		333	0.3	225	0.2
19 機 械 運 転 費 配 賦 額		114	0.1	132	0.1
20 事 業 所 管 理 費 配 賦 額		13,686	13.5	13,469	12.8
合 計		101,895	100.0	105,353	100.00

(3) 剰余金計算書

利益剰余金の部

(単位 千円)

科 目	第 25 期		第 26 期	
	昭和37年10月～昭和38年 3 月		昭和38年 4 月～昭和38年 9 月	
Ⅰ 利 益 準 備 金				
1 前 期 期 末 残 高	137,500		137,500	
2 前 期 繰 入 額	0		0	
3 当 期 処 分 額	0		0	
4 当 期 期 末 残 高	137,500		137,500	
Ⅱ 任 意 積 立 金				
(1) 退 職 給 与 積 立 金				
1 前 期 期 末 残 高	178,000		190,000	

科 目	第 25 期		第 26 期	
	昭和37年10月～昭和38年 3 月		昭和38年 4 月～昭和38年 9 月	
2 前 期 繰 入 額	12,000		10,000	
3 当 期 処 分 額	0		0	
4 当 期 期 末 残 高	190,000		200,000	
(2) 配 当 準 備 積 立 金				
1 前 期 期 末 残 高	100,000		100,000	
2 前 期 繰 入 額	0		0	
3 当 期 処 分 額	0		0	
4 当 期 期 末 残 高	100,000		100,000	
(3) 別 途 積 立 金				
1 前 期 期 末 残 高	1,080,000		1,150,000	
2 前 期 繰 入 額	70,000		80,000	
3 当 期 処 分 額	0		0	
4 当 期 期 末 残 高	1,150,000		1,230,000	
任 意 積 立 金 合 計		1,440,000		1,530,000
Ⅲ 未 処 分 利 益 剩 余 金				
(1) 前 期 未 処 分 利 益 剩 余 金	345,250		363,605	
(2) 前 期 利 益 剩 余 金 処 分 額				
1 利 益 剩 備 金	0		0	
2 税	137,000		147,000	
3 配 当 金	82,500		82,500	
4 役 員 賞 与 金	6,000		6,000	
5 任 意 積 立 金				
退 職 給 与 積 立 金	12,000		10,000	
別 途 積 立 金	70,000	307,500	80,000	325,500
繰 越 利 益 剩 余 金	37,750		38,105	
(3) 繰 越 利 益 剩 余 金 増 加 額				
1 固 定 資 産 売 却 益	101		14	
2 原 料 評 価 減 戻	0		155,000	
* 3 前 期 損 益 修 正	1,417		1,317	
小 計	1,518		156,331	
(4) 繰 越 利 益 剩 余 金 減 少 額				
1 固 定 資 産 除 却 損	2,227		1,153	
2 特 別 減 価 償 却 費	7,871		7,225	
3 関 係 会 社 株 式 評 価 損	39,920		0	
* 4 前 期 損 益 修 正	13,004		1,925	
小 計	63,022		10,303	
繰 越 利 益 剩 余 金 期 末 残 高	△ 23,754		△ 184,133	
(5) 当 期 純 利 益	387,359		29,992	
当 期 未 処 分 利 益 剩 余 金		363,605		214,125

注 第 25 期

* 1 前期損益修正の内訳は、県道拡張に伴う工事補償金圧縮記帳差額 874 千円及び有価証券売却益外 543 千円である。

* 2 前期損益修正の内訳は退職金 13,004 千円である。

資本剰余金の部

注 第 26 期

* 1 前期損益修正の内訳は有価証券売却益外 1,317 千円である。

* 2 前期損益修正の内訳は前事業年度分税金外である。

(単位 千円)

科 目	第 25 期		第 26 期	
	昭和37年10月～昭和38年 3 月		昭和38年 4 月～昭和38年 9 月	
(資本剰余金の部)				
資 本 準 備 金				
1 前 期 期 末 残 高		0		0
2 前 期 処 分 額		0		0

科 目	第 25 期	第 26 期
	昭和37年10月～昭和38年 3 月	昭和38年 4 月～昭和38年 9 月
3 当 期 発 生 額	0	2,917
4 当 期 処 分 額	0	0
5 当 期 期 末 残 高	0	2,917
再 評 価 積 立 金		
1 前 期 期 末 残 高	73,573	73,573
2 前 期 処 分 額	0	0
3 当 期 発 生 額	0	0
4 当 期 処 分 額	0	0
5 当 期 期 末 残 高	73,573	73,573
次 期 繰 越 資 本 剰 余 金	73,573	76,490

(4) 剰余金処分計算書

(単位 千円)

科 目	第 25 期	第 26 期
	昭 和 38 年 5 月 27 日	昭 和 38 年 11 月 26 日
I 当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金		
1 繰越利益剰余金期末残高	△ 23,754	△ 184,133
2 当 期 純 利 益	387,359	29,992
当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金 合 計	363,605	214,125
II 利 益 剰 余 金 処 分 額		
1 利 益 準 備 金	0	30,000
2 税 金	147,000	0
3 配 当 金	82,500	99,000
4 役 員 賞 与 金	6,000	6,000
5 任 意 積 立 金		
退 職 給 与 積 立 金	10,000	10,000
別 途 積 立 金	80,000	30,000
任 意 積 立 金 合 計	90,000	40,000
利 益 剰 余 金 処 分 額 合 計	325,500	175,000
III 次 期 繰 越 利 益 剰 余 金 合 計	38,105	39,125

(5) 付 属 明 細 書

(イ) 有価証券明細表

(単位 千円)

銘 柄	1 株 の 金 額	株 数	取 得 価 格	貸借対照表 計 上 額	摘 要
	円	株			
株 式					
明治商事(株)	50	1,085,000	72,572	72,572	投資有価証券
明治機械(株)	50	1,190,400	69,912	69,912	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
日本甜菜製糖(株)	50	510,000	59,910	59,910	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
昭和護謄(株)	50	766,255	57,197	57,197	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
明治乳業(株)	50	960,000	53,651	53,651	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
(株) 日本勧業銀行	50	765,000	35,000	35,000	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
大和証券(株)	50	550,000	31,640	31,640	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
(株) 第一銀行	50	600,000	28,300	28,300	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
明治製菓(株)	50	424,904	18,914	18,914	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
(株) 日本長期信用銀行	500	35,100	17,550	17,550	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
(株) 協和銀行	50	300,000	14,800	14,800	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
(株) 精糖工業会館	500	27,600	13,800	13,800	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
川崎臨港倉庫(株)	500	20,000	10,000	10,000	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
山叶証券(株)	50	200,000	9,770	9,770	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
明治油脂(株)	50	201,288	8,244	8,244	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
山一証券(株)	50	160,000	7,850	7,850	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は
(株) 富士銀行	50	120,000	6,900	6,900	取得価格及び貸借対照表計上額の評価基準は

銘	柄	1株の金額	株数	取得価格	貸借対照表計上額	摘	要
雪印乳業(株)		円	株				
日本勧業証券(株)		50	144,799	6,776	6,776	投資有価証券	移動平均原価法による。
大井証券(株)		50	132,000	6,600	6,600	〃	
兼松(株)		50	114,750	5,738	5,738	〃	
東京海上火災保険(株)		50	50,000	5,565	5,565	〃	
大倉商事(株)		50	40,000	4,245	4,245	〃	
明治電波塔売店(株)		50	76,800	4,160	4,160	〃	
北海道木材化学(株)		500	6,000	3,000	3,000	〃	
汽車製造(株)		500	5,000	2,500	2,500	〃	
戸畑ステーションビル(株)		50	51,000	2,472	2,472	〃	
(株)明治製菓川崎売店		500	4,000	2,000	2,000	〃	
日本トーライト(株)		500	4,000	2,000	2,000	〃	
(株)丸の内ホテル		500	4,000	2,000	2,000	〃	
(株)ニッポン放送		50	8,000	1,900	1,900	〃	
日興証券(株)		500	3,333	1,667	1,667	〃	
(株)北海タイムス社		50	30,000	1,500	1,500	〃	
日本航空ホテル(株)		50	20,000	1,000	1,000	〃	
明治不動産(株)		500	2,000	1,000	1,000	〃	
(株)富士カントリー倶楽部		500	1,900	950	950	〃	
東海金属(株)		100,000	8	800	800	〃	
(株)東洋経済新報		50	18,730	783	783	〃	
(株)テレビ西日本		500	1,500	750	750	〃	
(株)神奈川倉庫会館		5,000	150	750	750	〃	
房総興発(株)		500	1,200	600	600	〃	
川崎交通建物(株)外37銘柄		50,000	12	600	600	〃	
合 計			183,340	7,783	7,783	〃	
			8,818,069	583,149	583,149		

銘	柄	券面総額	取得価格	貸借対照表計上額	摘	要
社債、国債及地方債						
川崎市工業用水道拡張事業公債		5,228	5,228	5,228	投資有価証券	取得価格及貸借対照表計上額の評価基準は移動平均原価法による
合 計		5,228	5,228	5,228		

種	類	取得価格	貸借対照表計上額	摘	要
その他の有価証券					
電信電話債	債券	2,608	2,608	投資有価証券	取得基準は移動平均原価法による。
電鉄道債	債券	2,113	2,113	〃	
割引興業債	債券	21,399	21,399	〃	
割引長期信用債	債券	100,004	100,004	〃	
割引農業債	債券	49,995	49,995	〃	
貸付信託受益証券(三菱信託)		50,000	50,000	〃	
投資信託受益証券(山一証券)		3,500	3,500	〃	
〃(大和証券)		71,571	71,571	〃	
〃(山叶証券)		11,076	11,076	〃	
〃(日本勧業証券)		7,525	7,515	〃	
〃(大井証券)		5,000	5,000	〃	
〃(山崎証券)		23,050	23,050	〃	
〃(山一証券)		5,000	5,000	退職給与特定資産	
〃(大和証券)		20,000	20,000	〃	
合 計		372,841	372,841		

(ロ) 有価固定資産明細表

(単位 千円)

資 産 の 種 類	期首残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期末残高	減価償却 引 当 金	差 引 期末残高	摘 要
建 物	1,116,578	32,979	434	1,149,123	315,537	833,586	
構 築 物	86,873	2,014	30	88,857	31,931	56,926	
鉄 道	3,832	—	—	3,832	2,527	1,305	
機 械 及 装 置	911,196	24,431	452	935,175	553,217	381,958	
車 輻 運 搬 具	70,509	13,710	13,475	70,744	28,715	42,029	
工 具 器 具 備 品	156,899	15,186	359	171,726	81,724	90,002	
土 地	85,790	3,823	—	89,613	—	89,613	
建 設 仮 勘 定	77,126	211,096	87,489	200,733	—	200,733	
合 計	2,508,803	303,239	102,239	2,709,803	1,013,651	1,696,152	

注 主たる当期増加額の内容は次の通りである。

(1) 建 物

川崎営業倉庫追加工事代 10,489 千円, 神戸営業倉庫防熱設備 5,375 千円, 戸畑営業倉庫防熱設備 7,954 千円。

(2) 機械及装置

川崎事業所精糖機械追加工事代 10,232 千円, 戸畑事業所精糖機械追加工事代 9,820 千円。

(3) 車輻運搬具

本社乗用自動車外 11,809 千円。

(4) 工具器具備品

川崎研究所備品 4,546 千円。

(5) 建設仮勘定

釧路倉庫新築工事代 81,400 千円, 川崎精糖設備追加工事代 20,069 千円, 戸畑営業倉庫増築工事代 20,160 千円。

主たる当期減少額の内容は次の通りである。

(1) 車輻運搬具

本社乗用車売却外 7,703 千円。

(2) 建設仮勘定

各資産への振替によるものである。

(ハ) 無形固定資産明細表

資産総額の百分の一に満たないため規則第百条に依り省略した。

(ニ) 関係会社有価証券明細表

銘 柄	1 株 の 金 額	前 期 繰 越 高			当 期 増 加 額		
		株 数	取得価格	貸借対照表 計 上 額	株 数	金 額	
	円	株	千円	千円	株	千円	
株 式							
明 治 糖 化 工 業 (株)	500	80,000	40,000	80	0	0	
新 明 興 産 業 (株)	500	156,000	78,000	78,000	0	0	
合 計		236,000	118,000	78,080	0	0	

銘 柄	1 株 の 金 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高			
		株 数	金 額	株 数	取 得 価 格	貸 借 対 照 表 計 上 額	
	円	株	千円	株	千円	千円	
株 式							
明 治 糖 化 工 業 (株)	500	0	0	80,000	40,000	80	
新 明 興 産 業 (株)	500	0	0	156,000	78,000	78,000	
合 計		0	0	236,000	118,000	78,080	

注 1 取得価格及貸借対照表計上額の評価基準は移動平均原価法に依る。

2 明治糖化工業(株)の発行株式数は 80,000 株で当社はその全株を所有する。同社は結晶葡萄糖を製造し、当社の取締役皆藤光家外 3 名が役員を兼任している。現在休業中であるので株式 1 株 500 円を 1 株 1 円に評価減してある。

3 新明興産業(株)の発行済株式数は 160,000 株で当社はそのうち 156,000 株を所有する。同社は合成樹脂建材(ポリエステル化粧板)を製造し、当社の取締役三村恒夫外 3 名が役員を兼任している。

(ホ) 関係会社貸付金明細表

関係会社名	前 繰 越 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期 末 残 高	摘	要
	千円	千円	千円	千円		
明治糖化工業(株)	57,000	0	0	57,000	工場建設資金及運転資金 無利息	長期貸付金 57,000千円
					返却期日 昭和40年1月迄随時	〃
	6,000	0	0	6,000	未 定	6,000千円
新明興産業(株)	76,250	20,500	5,500	(12,000) 91,250	工場建設資金及運転資金 日歩1銭6厘	短期貸付金 12,000千円
					1,500万円 毎月末日に50 万円宛返済	
					1,750万円	〃
					1,230万円 昭和40年、41年 に400万円づつ、42年に 残額返済	
					300万円 昭和39年10月よ り年間100万円宛返済	長期貸付金 79,250千円
					3,445万円 昭和39年10月よ り毎月末日100万円宛返 済	
					500万円 昭和42年9月よ り年間100万円宛返済	
					300万円 昭和41年10月よ り毎月末日10万円宛返 済	
					100万円 昭和41年10月よ り毎月末日10万円宛返 済	
	11,700	45,316	37,066	19,950	38年10月末日迄 8,270千円返済	短期貸付金 19,950千円
					38年11月 〃 8,892 〃	
					38年12月 〃 2,788 〃	
合 計	150,950	65,816	42,566	174,200		

注 括弧内は1年以内に返済を受ける予定のため短期貸付金に振替えたものの内書である。

(ヘ) 長期借入金明細表

(単位 千円)

借 入 先	前 繰 越 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期 末 残 高	摘	要
日本生命保険相互会社	(1,700) 12,750	0	850	(1,700) 11,900	日歩2銭4厘 従業員宿舍建設資金 昭和44年12月迄分割返済	有価証券担保
〃	(10,000) 82,000	0	5,000	(10,000) 77,000	日歩2銭4厘 従業員宿舍建設資金 昭和45年11月迄分割返済	有価証券担保
川 崎 市	(577) 26,951	0	284	(596) 26,667	年6分5厘 従業員宿舍建設資金 昭和60年2月迄分割返済	建物担保
住 宅 金 融 公 庫	(137) 15,250	0	67	(142) 15,183	年6分5厘 従業員宿舍建設資金 昭和71年2月迄分割返済	建物担保
〃	(253) 28,061	0	124	(261) 27,937	年6分5厘 従業員宿舍建設資金 昭和71年3月迄分割返済	建物担保
合 計	(12,667) 165,012	0	6,325	(12,699) 158,687		

注 括弧内は1年以内に返済予定のもので短期借入金に振替えたものの内書である。

(ト) 資本金明細表

銘	柄	発 行 数	券面額又は1株 の発行価額及び 資本組入額	券面総額又は 資本組入 総額	上場取引所名	摘 要
		株	円	円		
既発行株式	額 面 式	22,000,000	50	1,100,000,000	東京証券取引所 大阪 福岡	内50,000千円 は再評価積立 金の資本組入 額である。
	明 治 製 糖 株 式 通 会 社 計	22,000,000		1,100,000,000		
	無 額 面 式					

株式発行のない資本額
資本の額 1,100,000,000円
準備金の資本組入 { 資本組入額 50,000,000円
計 50,000,000
昭和35年8月1日再評価積立金を資本組入

(子) 減価償却費明細表 (単位 千円)

資産の種類	取得原価	当期	償却額	当期末	償却	償却方法	償却範囲額に対する過不足額	
		償却額	累計	残高	累計率		当期分	累計
建築物	1,149,123	30,462	315,537	833,586	27.5%	定率法	—	—
鉄道	88,857	3,729	31,931	56,926	35.9%	〃	—	—
機械及装置	3,832	77	2,527	1,305	65.9%	〃	—	—
車輛運搬具	935,175	25,594	553,217	381,958	59.2%	〃	—	—
工具器具備品	70,744	6,121	28,715	42,029	40.6%	〃	—	—
商標権	171,726	9,345	81,724	90,002	47.6%	〃	—	—
その他の無形固定資産	366	12	41	325	11.2%	定額法	—	—
繰延勘定の前払費用	2,185	62	191	1,994	8.7%	〃	—	—
合計	3,145	426	1,982	1,163	63.0%	〃	—	—
合計	2,425,153	75,828	1,015,865	1,409,288	—		—	—

その他の
関係会社出資金明細表
社債 〃 } 該当事項なし
関係会社借入金 〃 }

(2) 主なる資産、負債の内容

前掲の昭和38年9月30日現在の貸借対照表につき、資産負債の内容を説明すると次の通りである。

(1) 資産の部

(イ) 流動資産

A 当座資産

(a) 現金及び預金

現金	0千円
当座預金	0
普通預金	38,134
通知預金	1,012,410
納税準備預金	1,536
定期預金	1,112,000
振替貯金	26
合計	2,164,106

(b) 受取手形 (単位 千円)

区	分	期	日	金	額
保管料及び荷役料	江崎グリコ(株)	昭和38年	11月5日		1,329
〃	〃	昭和38年	10月5日		692
〃	日本油脂(株)	昭和38年	10月31日		430
合計	計				2,451

(c) 売掛金 (単位 千円)

区	分	金	額	比	率	納入先
砂糖倉庫	関係		401,554	95.43%		明治商事(株)外
			19,247	4.57%		農林省食糧庁外
合計	計		420,801	100.00%		

売掛金の発生回収状況

(単位 千円)

区 分	3 月末残高 A	昭和38年 4 月～ 昭和38年 9 月		9 月末残高	回 収 比 率 C A + B	滞留状況
		発生高 B	回収高 C			
砂糖 関 係	514,850	6,699,776	6,813,072	401,554	94.4%	約12日
倉 庫 関 係	17,595	158,311	156,659	19,247	89.1%	約21日
合 計	532,445	6,858,087	6,969,731	420,801		

注 当期売掛金発生高が砂糖関係では損益計算書の砂糖売上高より 9,709 千円少いのは空麻袋売上高 6,621 千円と従業員に対する売上高 3,088 千円が含まれていない為であり、倉庫関係では倉庫収入より 3 千円少ないのは他勘定よりの振替額が含まれていない為である。

B 棚卸資産

棚卸資産の内容は次の通りである。

(単位 千円)

棚卸資産名	品 名	金 額	備 考
製 品	上 白 糖	448,834	3,885.1410 吨
	中 白 糖	29,815	271.4700
	三 温 糖	13,406	127.1650
	グ ラ ニ ュ ー	66,697	569.4826
	細 目 グ ラ ニ ュ ー	28,893	268.4700
	白 双	10,334	90.9900
	中 双	25,746	222.0545
	特 製 白 双	5,218	42.8100
	角 砂 糖	45,859	28,440.2000 函
	小 計	674,802	
	糖 蜜	722	54.3080
	原 料 糖	1,565,670	23,593.0744 吨
	着 原 料	329,189	5,080.1814 吨
	掛 蔵 品	92,889	1,212.9790 吨
副 産 物	溶 解 液	3,523	石炭, 重油
	燃 糖 用 脱 色 清 淨 剤	17,828	イオン交換樹脂, 活生炭, 骨炭 外
	砂 糖 包 袋 材 料	14,851	紙袋, 角糖包装材料外
	油 脂 薬 品 類	1,066	工業塩外
	製 糖 用 雑 器 具	2,389	ベルト, パッキング, 鉄管継手外
	雑 品	2,935	骨炭ダスト麻袋外
	小 計	42,592	
	合 計	2,705,864	

C 前 渡 金

(単位 千円)

摘 要	金 額
自動遠心分離機予備品代 松 坂 貿 易 (株)	117

D 前 払 費 用

(単位 千円)

摘 要	金 額
未 経 過 保 険 料 東京海上火災保険(株)外	1,578
前 払 賃 借 料 (株)岡 常 商 店 外	743
固 定 資 産 税 川 崎 市 外	2,762
会 費 そ の 他	1,427
合 計	6,510

E 前払砂糖消費税

(単位 千円)

摘 要	金 額
倉 移 製 品 の 砂 糖 消 費 税 川崎及八幡税務署	7,936

F その他の流動資産

(単位 千円)

区 分	摘 要	金 額
1 従業員に対する立替金	宿泊料外	409
2 未 収 入 金	本船早出料外 三菱商事(株)外	6,817
3 短 期 貸 付 金	昭和39年6月30日迄返済(年利 7 分) 明治商事(株)	2,500
	昭和39年6月30日 〃 〃 〃	1,965
	昭和39年9月30日 〃 (年利 8 分) 共同運輸(株)	5,004
	昭和39年6月30日 〃 (日歩1銭6厘)全明治不動産(株)	1,524
	昭和39年9月30日 〃 (無 利 息) 〃	301
	昭和39年4月30日 〃 (日歩2銭3厘) (株)大西商店	1,000
	昭和39年6月25日 〃 (年利 5 分) 北里研究所	50
4 関係会社未収入金	貸付利息 明治糖化工業(株)	933
5 関係会社短期貸付金	明細は関係会社貸付金明細表 新明興産業(株)	19,950
	〃 〃	12,000
6 仮 払 金		6,462
合 計		58,915

(ロ) 固定資産

A 建設仮勘定

(単位 千円)

内 容	金 額	備 考
池田土地代	22,767	本社
釧路倉庫新築工事代	118,316	〃
撒粗糖荷役設備新設工事代	12,669	川崎事業所
エッシャーウイス遠心分離機代	7,400	〃
テレフアーモノレール修理代外	3,271	〃
商港倉庫増築工事代外	24,131	戸畑事業所
BMA遠心分離機代	6,244	〃
その他の他	5,935	
合 計	200,733	

B 投資

(a) 出 資 金

(単位 千円)

摘 要	金 額	摘 要	金 額
新日本ビートシュガー協会	500	日本角砂糖糖協会	100
理化学研究所	450	日本精糖工業会	100
西日本工業倶楽部	200	関門商品取引所	100
東京砂糖取引所	100		
大阪砂糖取引所	100	合 計	1,650

(b) 長期貸付金

(単位 千円)

貸 付 先	貸 付 条 件	金 額
湯ヶ原カントリークラブ	返済期日 昭和40年7月迄 (年利 5 分)	100
神戸港振興協会	〃 昭和49年3月迄 (年利 6 分)	300
明治商事(株)	〃 昭和39年12月迄 (年利 7 分)	1,250
〃	〃 昭和41年12月迄 (年利 7 分)	9,835
共同運輸(株)	〃 昭和39年11月迄 (年利 8 分)	822
全明治不動産(株)	〃 昭和54年3月迄 (年利 2 分)	26,864
〃	〃 昭和53年5月迄 (年利 2 分)	24,065
〃	〃 昭和41年12月迄 (日歩1銭6厘)	3,810
〃	〃 昭和50年3月迄 (無 利 息)	3,162
(株)大西商店	〃 昭和40年4月迄 (日歩2銭3厘)	1,000

貸 付 先	摘 要	金 額
財 団 法 人 ア ジ ア 会 館	返済期日 昭和49年 3月迄 (年利 6分)	500
財団法人シルクセンター国際貿易観光会館	〃 昭和43年 2月迄 (年利 8分)	300
財 団 法 人 北 里 研 究 所	〃 昭和41年 6月迄 (年利 5分)	100
合	計	72,108

(c) 役員従業員長期貸付金

(単位 千円)

摘 要	金 額
役員従業員に対する住宅貸付金外	(日歩 1 銭 5 厘) 8,314

(d) 退職給与引当特定資産

(単位 千円)

摘 要	金 額
投 資 信 託 受 益 証 券	大 和 証 券 (株) 20,000
〃	山 一 証 券 (株) 5,000
合	計 25,000

(e) その他の投資

(単位 千円)

摘 要	金 額
役 員 保 険 保 険 料	32,692
敷 金	18,656
摩 耶 土 地 保 証 金	10,209
長 期 預 金	19,899
門 司 税 関 貨 物 取 扱 人 免 許 料 外	2,020
合	計 83,476

C 繰延勘定

(単位 千円)

摘 要	金 額
前 払 費 用	1,163
広 告 費 用 外	

(2) 負債の部

(イ) 流動負債

A 支払手形

(単位 千円)

摘 要	決 済 期 日				合 計
	38年10月	11 月	12 月	39年 1 月	
原 料 糖 代	764,886	785,602	269,451	600,631	2,420,570
補助材料代(紙袋・石炭外)	18,350	14,411	—	—	32,761
原料糖保管料外	2,457	—	—	—	2,457
工場修繕及機械器具代外	36,719	27,733	—	—	64,452
合	計 822,412	827,746	269,451	600,631	2,520,240

B 買掛金

(単位 千円)

摘 要	購 入 先	金 額
原料糖代(海上保険料・海上運賃・商社及銀行諸掛を含む)	兼 松 (株) 外	942,927
原料糖荷役賃諸掛外	東 洋 埠 頭 (株) 外	15,337
補助材料代(紙袋・石炭外)	明 和 産 業 (株) 外	4,661
合	計	962,925

C 短期借入金

(単位 千円)

借入先	期日	利率	金額	備考
日本生命保険相互会社	昭和39年 6月30日	日歩2銭4厘	1,700	設備資金 (有価証券担保)
〃	昭和39年 5月31日	日歩2銭4厘	10,000	〃 (〃)
川崎市	昭和39年 8月 1日	年利6分5厘	596	〃 (建物担保)
住宅金融公庫	昭和39年 8月31日	年利6分5厘	142	〃 (〃)
〃	昭和39年 9月30日	年利6分5厘	261	〃 (〃)
合		計	12,699	

D 未払金

(単位 千円)

区分	摘要	金額
未払配当金	第1期～第25期	3,067
未払工事代	エッシャーウイス遠心分離機代外	5,452
差益拠出金	国内甘味資源育成の為の輸入差益拠出金	66,100
その他		7
合	計	74,626

E 未納税金

(単位 千円)

摘要	金額
砂糖消費税未納分	307,529
原料糖関税未納分	24,153
電気	39
合	330,721

F 未払費用

(単位 千円)

摘要	金額
販売手数料及製品販売諸掛	699,155
従業員賞与未払分	86,039
電力料	2,233
健康保険料外社会保険料	1,760
保管貨物火災保険料	393
水道料外	1,008
溶糖賦課金	613
食事代外	1,601
製品包装費並びに倉庫荷役賃外	6,647
未払修繕費外	2,296
合	801,736

G 預り金

(単位 千円)

区分	摘要	金額
給与源泉所得税及住民税		3,813
健康保険料外社会保険料		65
その他預り金		2,434
合	計	6,312

H 従業員預り金

(単位 千円)

摘要	金額
従業員貯蓄組合預り金	79,252

I 納税引当金

(単位 千円)

摘要	金額
法人税外引当金	25,607

J 価格変動準備金

(単位 千円)

摘	要	金	額
価格変動準備金 (税法限度額 70,825千円)			300,000

K その他の流動負債

(単位 千円)

摘	要	金	額
退職給与規定変更による未決済分			8,500

(ロ) 固定負債

A 長期借入金

(付属明細表参照)

B 退職給与引当金

(単位 千円)

摘	要	金	額
従業員退職給与引当金(税法限度額 100%)			62,885

再評価積立金の取崩状況

(単位 千円)

再評価差額	資本組入額	欠損補填	再評価税納付	譲渡損補填	差引積立金残高
128,600	50,000	0	2,200	2,827	73,573
注1 第1次再評価差額		28,600千円			
第2次再評価差額		13,000千円			
第3次		87,000			
合計		128,600			

- 2 資本組入額 50,000 千円は昭和 35 年 8 月 1 日 1 割無償増資による再評価積立金取崩額である。

金 繰 状 況

当期の資金繰表を示せば次の通りである。

(単位 千円)

区 分	昭和38年 4 月	昭和38年 5 月	昭和38年 6 月	昭和38年 7 月	昭和38年 8 月	昭和38年 9 月	計
前月繰越高	1,544,821	2,081,242	2,004,794	2,160,134	2,013,856	2,156,017	1,544,821
営業収入	1,220,567	1,244,043	1,134,446	1,060,367	1,212,182	1,032,333	6,953,938
営業外収入	12,062	94,185	24,798	15,570	13,769	86,129	246,513
借入金	—	—	—	—	—	—	—
増資払込金	552,917	—	—	—	—	—	552,917
(手形割引及取立)	(567)	(947)	—	(1,278)	(718)	(864)	(4,374)
合計	3,330,367	3,419,470	3,164,038	3,236,071	3,239,807	3,274,479	9,248,189
原材料費	774,593	601,997	818,254	862,546	548,479	729,234	4,335,103
人件費	40,883	119,842	50,419	30,669	31,325	31,751	304,889
諸経費	417,223	131,330	117,912	99,428	123,390	123,347	1,012,630
税金配当金	7,930	240,202	9,139	6,616	452	3,338	267,677
設備費	8,496	12,273	6,812	41,107	38,380	34,100	141,168
消費税	—	303,998	—	181,565	341,730	168,186	995,479
借入金返済	—	5,034	1,368	284	34	518	7,238
(手形決済)	(202,392)	(182,537)	(371,153)	(436,049)	(190,966)	(313,062)	(1,696,159)
合計	1,249,125	1,414,676	1,003,904	1,222,215	1,083,790	1,090,474	7,064,184
当月残高	2,081,242	2,004,794	2,160,134	2,013,856	2,156,017	2,184,005	2,184,005

今後 6 ヶ月間の資金繰表を示せば次の通りである。

(単位 千円)

区 分	昭和38年 10 月	昭和38年 11 月	昭和38年 12 月	昭和39年 1 月	昭和39年 2 月	昭和39年 3 月	計
前期繰越高	2,184,005	1,936,775	1,842,015	1,886,124	1,735,406	1,894,162	2,194,005
営業収入	1,186,268	1,359,430	1,659,276	1,569,930	1,089,312	1,141,006	8,005,222
営業外収入	136,075	23,380	12,550	6,960	5,690	17,900	202,555

区	分	昭和38年 10月	昭和38年 11月	昭和38年 12月	昭和39年 1月	昭和39年 2月	昭和39年 3月	計
借入金		—	330,000	—	—	—	—	330,000
(手形割引及取立)		(1,122)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(1,122)
合 計		3,506,348	3,649,585	3,513,841	3,463,014	2,830,408	3,053,068	10,721,782
原材料費		1,189,861	1,390,300	786,683	1,392,145	477,688	774,882	6,011,559
人件費		31,596	36,000	126,000	56,000	33,000	63,000	345,596
諸経費		156,490	100,111	122,000	86,000	81,000	92,000	637,601
税金配当金		1,071	98,555	23,110	463	3,239	1,893	128,331
設備費		38,595	23,000	50,000	25,000	65,000	20,000	221,595
消費税		151,960	154,569	189,000	168,000	276,000	151,000	1,090,529
借入金返済		—	5,035	330,924	—	319	75	336,353
(手形決済)		(822,412)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(822,412)
合 計		1,569,573	1,807,570	1,627,717	1,727,608	936,246	1,102,850	8,771,564
当月残高		1,936,775	1,842,015	1,886,124	1,735,406	1,894,162	1,950,218	1,950,218